令　和　５　年　度

重要要望書

勝山市

令和５年度　重要要望項目一覧

● **新型コロナウイルス感染症等への対応について** ・・・・・・・・・１
　１　新興感染症を見据えた長期的な感染症対策について
　２　ワクチン接種にかかる財政支援について
　３　地域経済活動への支援継続について

● **ＪＣＨＯ福井勝山総合病院の医師確保について** ・・・・・・・・・２
　１　ＪＣＨＯ福井勝山総合病院の医師確保対策について

● **介護サービス事業所における人材確保について** ・・・・・・・・・３
　１　介護サービス事業所における人材確保対策について
　２　訪問入浴介護における介護報酬の引き上げについて

● **子育て環境の充実について** ・・・・・・・・・４
　１　福井県子ども医療費助成事業の拡充について

● **大雪時における支援の充実について** ・・・・・・・・・６
　１　生活弱者の家屋の雪下ろしへの支援について

● **広域的な雪対策の強化について** ・・・・・・・・・７
　１　除雪体制の充実について

● **中部縦貫自動車道の早期完成・開通について** ・・・・・・・・・８
　１　中部縦貫自動車道の早期完成・開通について

● **主要地方道篠尾勝山線の交通不能区間解消について** ・・・・・・・・・９
　１　主要地方道篠尾勝山線の交通不能区間解消について

● **都市機能充実に向けた基盤整備について** ……１０
1　国道・県道等の整備について
2　急傾斜地崩壊対策事業・砂防事業の推進について
3　河川の伐木及び浚渫について
4　防災・安全交付金（公園施設長寿命化対策支援事業・道路関係事業）の予算確保について

● **景観形成事業に関する支援について** ……１８
1　県補助事業の創設について

● **農業の振興について** ……１９
1　農業者の離農抑制に対する支援について
2　福井産米の品質向上及びブランド強化について
3　災害発生時の農業用ハウスの復旧にかかる助成制度の補助率について
4　農業農村整備事業等の推進について
5　鳥獣害対策の支援充実について

● **林業の振興について** ……２２
1　高性能林業機械の導入における補助率について
2　木質バイオマス発電用燃料供給拡大支援事業の制度継続及び単価設定について

● **福井県産稚鮎の単価について** ……２３
1　福井県産稚鮎の単価について

● **観光の振興について** ……２４
1　恐竜ホテル改修への支援拡充について
2　スノーリゾートへの支援について
3　高速交通網の整備に伴う二次交通の充実にかかる支援について
4　日本遺産「福井・勝山石がたり」の一体的な調査研究及び保存・整備と情報発信の支援について

● **交通事業者への経営支援について** ……２６
1　安定的な経営継続のための財政支援について
2　新しい生活様式に対応した地域公共交通の実現について

〔健康福祉部・交流文化部・産業労働部〕

新型コロナウイルス感染症等への対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大は、長期間にわたり継続していることから、今後も市民生活及び地域経済活動に大きな影響を及ぼすことが懸念されております。

つきましては、新型コロナウイルス感染症との共存の中で、市民が安全・安心して暮らすことができるよう、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　新興感染症を見据えた長期的な感染症対策について

(1) 新興感染症における診療報酬の加算等、医療機関への財政措置を国に働きかけること。

(2) 感染症蔓延時に、必要な医療資材が即時に提供できるよう、不足物資の把握と供給体制を今後も継続すること。

２　ワクチン接種にかかる財政支援について

今後の新型コロナワクチン接種にかかる方針を早期に示し、接種を継続する場合は、接種に対する財政支援を行うこと。

３　地域経済活動への支援継続について

地域経済活動が回復傾向にある中で、飲食店及び小売店並びに宿泊施設においてより一層消費を喚起するため、Ｇｏ　ＴｏＥａｔキャンペーン及びふく割並びにふくいｄｅお得キャンペーンなど効果的な事業を継続して行うこと。

〔健康福祉部〕

ＪＣＨＯ福井勝山総合病院の医師確保について

ＪＣＨＯ福井勝山総合病院は、二次救急、災害拠点病院、感染症指定病院、地域医療との連携など、重要な役割が求められています。

今後も良質な医療体制を持続するため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　ＪＣＨＯ福井勝山総合病院の医師確保対策について

(1) 現在実施している常勤医の派遣を継続すること。

(2) 常勤の透析医等の専門医を新たに派遣すること。

(3) 常勤の産科医及び小児科医の派遣を維持・拡充すること。

【JCHO福井勝山総合病院医療スタッフの状況等】

（常勤医師）　　4月現在

	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
内科	10	10	10	10	10	11	13
外科	4	4	4	4	3	3	3
整形外科	2	2	2	2	2	2	2
小児科	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	0	0	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	0
脳外科	2	2	3	3	3	3	3
皮膚科	1	1	1	1	1	1	2
麻酔科	1	1	1	1	1	1	1
放射線科	1	1	1	1	1	1	1
リハビリテーション科	1	1	1	1	1	0	0
健康管理センター	1	1	1	1	1	1	1
合計	26	26	28	28	27	27	29

注）令和4年4月の内科医　13人の専門分野

消化器　7人　呼吸器　2人　循環器　2人　総合　2人

（医師募集状況）

＊透析専門医・内科（糖尿病・呼吸器）・救急科専門医

〔健康福祉部・産業労働部〕

介護サービス事業所における人材確保について

奥越地域における介護分野の人材不足が深刻な状況にあります。また訪問入浴介護は運営コストが高く、人員の確保が困難な状況にあります。

新たな人材の発掘及び介護職員の定着並びに介護サービスの継続のため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　介護サービス事業所における人材確保対策について

(1) 人員配置に係る加算及び人材確保に資する事業の創設を国へ強く働きかけること。

(2) 人手不足業就職チャレンジ奨励金、公共職業訓練における介護職員初任者研修の開催など、介護・障害福祉サービスへの人材確保に向けた取り組みを継続すること。

(3) 外国人人材の受入れに際し、受入事業者が負担する諸費用について補助制度を創設すること。

２　訪問入浴介護における介護報酬の引き上げについて

サービスの継続を図るため、十分な介護報酬の引き上げを行うよう国に対し、強く働きかけること。

〔健康福祉部〕

子育て環境の充実について

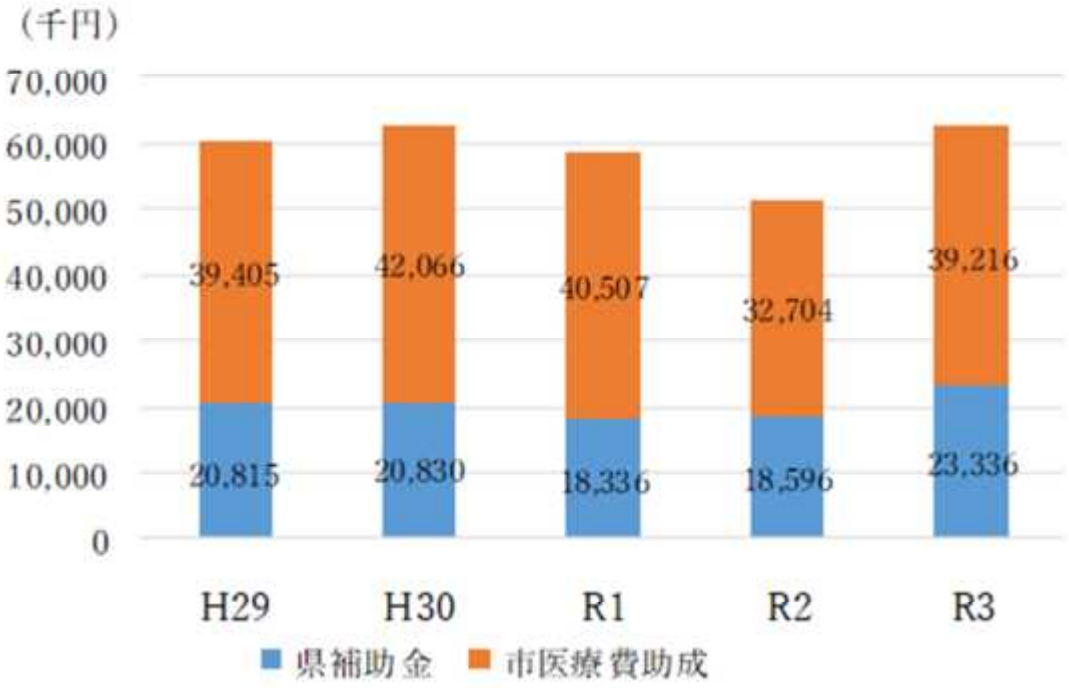
子育て世帯の経済的負担の軽減及び子育て環境の充実を図るため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　福井県子ども医療費助成事業の拡充について

中学校３年生までとされている医療費の助成対象を１８歳に到達する年度末まで拡大すること。

【勝山市における医療費助成決算額の推移】



【令和3年度医療費助成決算額の内訳】

区分	決算額	うち県補助金	うち一般財源
就学前	24,416 千円	12,208 千円	12,208 千円
小１～小３	9,395 千円	3,739 千円	5,656 千円
小４～小６	8,601 千円	3,445 千円	5,156 千円
中学生	9,373 千円	3,944 千円	5,429 千円
高校生	10,767 千円		10,767 千円
合計	62,552 千円	23,336 千円	39,216 千円

〔健康福祉部〕

大雪時における支援の充実について

大雪時における市民生活の安全・安心を確保するため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　生活弱者の家屋の雪下ろしへの支援について

高齢者世帯、母子家庭、障害者世帯など生活弱者の家屋の雪下ろしにかかる補助制度を創設すること。

〔土木部〕

広域的な雪対策の強化について

大雪時における市民の安全、日常生活、経済活動等を維持するため、幹線道路及び生活道路の円滑な交通を確保し、除雪体制のさらなる強化を図る必要があります。

つきましては、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　除雪体制の充実について

(1) 通学路における歩道除雪実施基準（積雪深：２０ｃｍ）を、当市の基準（積雪深：１０ｃｍ）に合わせること。

(2) 通学路において通学時間帯までに歩道の除雪に務めること。

(3) 除雪運転手の高齢化及び減少が進む中、人材育成及び人件費を保証する制度の確立について、国に対し強く働きかけること。

(4) 除雪車の自動運転など新技術の導入に向けた研究開発を促進すること。

(5) 市道の除雪費及び豪雪被害対策に要する経費に係る財政措置を拡充するとともに、雪寒指定道路以外であっても除雪経費に係る財政措置について、国に対し強く働きかけること。

〔土木部〕

中部縦貫自動車道の早期完成・開通について

中部縦貫自動車道は、福井県の東の玄関口として、中京圏及び関西圏並びに関東圏との広域的交流及び地域連携の強化並びに産業の活性化に極めて重要な路線であるため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　中部縦貫自動車道の早期完成・開通について

一日も早く確実な開通について、国に対し強く働きかけること。

(1) 令和４年度の大野～勝原間開通

(2) 令和５年秋の勝原～和泉間開通

(3) 令和８年春の和泉～油坂間開通

〔土木部〕

主要地方道篠尾勝山線の交通不能区間解消について

主要地方道篠尾勝山線は、日本遺産に認定された一乗谷朝倉氏遺跡と国史跡白山平泉寺旧境内を結びつける観光ルートとして重要な役割を果たすことが期待されています。

このことから、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　主要地方道篠尾勝山線の交通不能区間解消について

主要地方道篠尾勝山線（福井市皿谷町～勝山市鹿谷町北西俣区間）の交通不能区間を解消するため、早期の整備を行うこと。

【主要地方道篠尾勝山線（交通不能区間解消）】

〔土木部〕

都市機能充実に向けた基盤整備について

利便性の高い交通網、安全・安心な住環境等、社会基盤を整備するため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

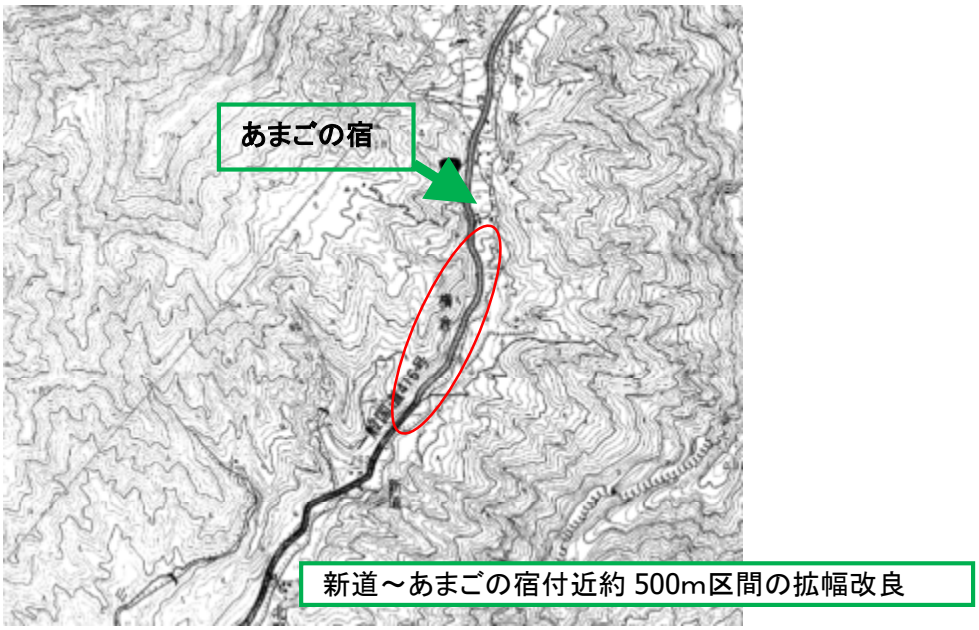
記

１　国道・県道等の整備について

引き続き国道・県道等の整備を推進すること。

(1) 一般国道４１６号改良促進（野向町横倉）
(2) 主要地方道勝山丸岡線道路整備（荒土町新保）
(3) 主要地方道篠尾勝山線歩道整備（鹿谷町本郷）
(4) 一般県道藤巻下荒井線歩道整備（遅羽町比島～鹿谷町保田間）

【一般国道 416 号改良促進(野向町横倉)】

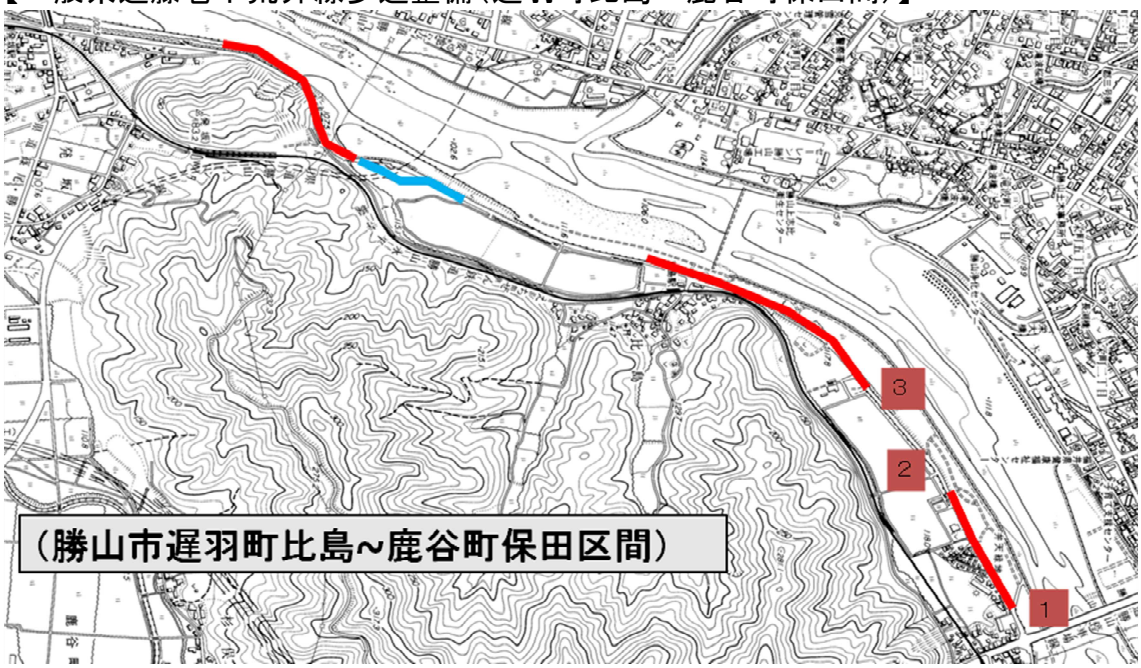


新道集落～あまごの宿付近

【主要地方道勝山丸岡線道路整備（荒土町新保）】

【主要地方道篠尾勝山線歩道整備（鹿谷町本郷）】

【一般県道藤巻下荒井線歩道整備（遅羽町比島～鹿谷町保田間）】



２　急傾斜地崩壊対策事業・砂防事業の推進について

引き続き、急傾斜地の崩壊対策及び砂防整備を推進すること。

(1) 急傾斜地崩壊対策事業

昭和町３丁目地区

(2) 砂防事業

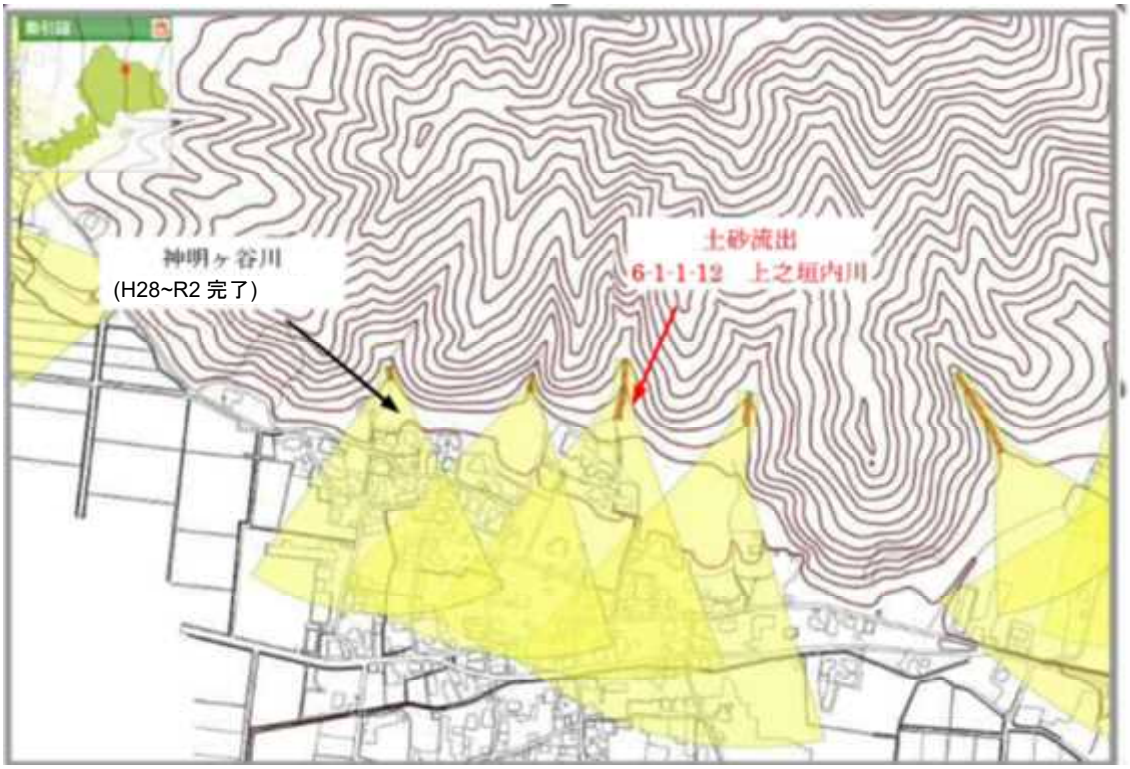
上之垣内川（北郷町東野）

【急傾斜地崩壊対策事業（昭和町３丁目地区）】

玉石・岩などが露頭
（岩が崩落しやすい）

斜面の崩れた跡岩

【砂防事業（上之垣内川）】



① 平成 29 年 8 月 25 日　大雨被害
土砂が流出した渓流の状況

② 平成 29 年 8 月 25 日　大雨被害
民家付近まで土砂流出

３　河川の伐木及び浚渫について

大型台風時及び洪水時の被害が懸念される一級河川について、継続かつ計画的な伐木及び浚渫を行うこと。

(1) 伐木箇所

①皿川（北郷町西妙金島）

(2) 浚渫箇所

①皿川（荒土町堀名中清水～荒土町伊波）

②暮見川（郡町２丁目～村岡町五本寺）

③淀川（下高島～猪野）

④滝波川（荒土町新保～滝波町４丁目）

⑤鹿谷川（鹿谷町本郷）

４　防災・安全交付金（公園施設長寿命化対策支援事業・道路関係事業）の予算確保について

(1) 勝山市公園施設長寿命化修繕計画に基づき実施される公園施設の改築を行うための公園施設長寿命化対策支援事業について、国に対し予算確保を強く働きかけること。

(2) 道路整備を着実に推進できるよう国に対し予算確保を強く働きかけること。

〔交流文化部〕

景観形成事業に関する支援について

当市では、勝山市景観計画に基づき、景観の保全、継承、形成に取り組んでいます。

また令和元年５月に白山平泉寺旧境内や旧勝山城下などにおける石との共生の歴史や石づくり文化が「福井･勝山石がたり」として日本遺産の認定を受け注目を浴びています。

つきましては、地域らしい町並み景観を形成するため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　県補助事業の創設について

石積み及び石組等、地域の景観を特徴づける擁壁、外構の修景・修復などを含めた景観形成に対する支援事業を創設すること。

〔農林水産部・安全環境部〕

農業の振興について

農業従事者の高齢化及び人口減少による後継者不足、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大、米価の下落、肥料などの農業資材及び燃料の高騰により、農業は大変厳しい環境におかれています。

離農を抑制し、農業を持続させるため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　農業者の離農抑制に対する支援について

長期化が予想される肥料、燃油、農業資材及び配合飼料等の高騰に対し、継続的な支援策を講ずること。

２　福井産米の品質向上及びブランド強化について

「いちほまれ」及び「コシヒカリ」の「特Ａ」獲得に向け、品質向上とブランド強化を図ること。

３　災害発生時の農業用ハウスの復旧にかかる助成制度の補助率について

水稲育苗ハウスの補助率を園芸ハウスの補助率と同率まで引き上げること。

４　農業農村整備事業等の推進について

農業農村整備事業について、新規地区の採択を計画的に行うこと。また、継続地区の事業進捗については負担金の平準化等も考慮して進めること。

(1)　中山間地域総合整備事業（勝山東南部地区）
(2)　農村災害対策整備事業（勝山中央地区）

5　鳥獣害対策の支援充実について

(1) クマを誘引する恐れの高い柿の木など実のなる木の伐採に対する支援について、自治会等に加え個人も対象とすること。
(2) 有害鳥獣捕獲隊の人材を確保するため、狩猟免許取得及び更新にかかる経費に対する補助制度を創設すること。
(3) 野生鳥獣の捕獲が困難な現場において具体的な対応を行うアドバイザーを自然保護センターに配置し、市の要請があれば、速やかに派遣する体制を整えること。
(4) ニホンザルによる被害防止については、個々の市町による対策では十分な効果が得られないことから、鳥獣害防止特措法に準じ、県が主体となり速やかに対策を行うこと。
(5) 鳥獣被害防止用ワイヤーメッシュ柵について、災害時に被害を受けた場合の補修に対する補助制度を創設すること。

【鳥獣害対策の状況】　（単位：千円）

区　　分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
電気柵整備	2,772	2,410	3,143	1,106
金網策整備	16,734	17,540	11,419	38,199
大規模緩衝帯整備	0	2,599	1,056	1,848
檻購入、焼却等	3,986	4,065	4,977	4,000
合　　計	23,492	26,614	20,595	45,153

【クマの出没、捕獲実績等】

区　分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
出没情報	16件	8件	12件	242件	182件	48件
捕獲数	1頭	7頭	10頭	40頭	20頭	17頭
人身被害	0件	0件	0件	5件	3件	0件

【県内のサル捕獲実績】

区　分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
嶺北	28頭	41頭	73頭	141頭	178頭	116頭
嶺南	808頭	625頭	604頭	732頭	720頭	589頭

＊勝山市のR3年度捕獲実績は5頭

〔農林水産部〕

林業の振興について

災害に強い森づくりを進め、森林所有者等が安心して、森林整備及び木材生産活動に取り組むことができるよう、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　高性能林業機械の導入における補助率について

林業経営体が施業の生産性向上を図るため、計画的に導入する高性能林業機械に対し、国からの支援だけではなく、県からも支援を行い、補助率を引き上げること。

２　木質バイオマス発電用燃料供給拡大支援事業の制度継続及び単価設定について

健全な森林の育成に必要となる間伐材の搬出を促進するため、支援事業の制度を継続するとともに、補助単価を令和元年度単価と同程度に戻すこと。

〔農林水産部〕

福井県産稚鮎の単価について

勝山市漁協が毎年実施する稚鮎の放流は、その多くが琵琶湖産となっており、県が推奨する福井県産稚鮎については購入単価が高いことから少量となっております。

多くの福井県産稚鮎を放流し、「九頭竜川勝山あゆ」をはじめとする福井県産稚鮎のブランド強化を推進するため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　福井県産稚鮎の単価について

福井県産稚鮎の卸し単価を琵琶湖産稚鮎の卸し単価より安く設定すること。

〔交流文化部・教育委員会〕

観光の振興について

今後の観光政策は、新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式に対応し、観光客の安全・安心を担保した上で顧客満足度を高めることが重要です。

引き続き、観光誘客の中心を福井県立恐竜博物館に置き、市内の他の観光地への周遊を促すため、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　恐竜ホテル改修への支援拡充について

恐竜ルームをさらに増設する意欲ある事業者を支援するため、恐竜ホテルへの改修支援事業の補助限度額を引き上げること。

２　スノーリゾートへの支援について

大きな観光資源の一つであるスノーリゾートの利用促進とスノースポーツの普及を図るための効果的な支援を行うこと。

(1) 小中学校が実施するスキー教室への支援を行うこと。

(2) スキーリフト券の補助の継続及びスノーアクティビティ利用の支援を行うこと。

３　高速交通網の整備に伴う二次交通の充実にかかる支援について

北陸新幹線福井・敦賀開業による高速交通網の整備に伴い、新たな観光客の流れに備え、県内のレンタカー空白地の解消など、二次交通の充実について市町と協働して実現すること。

４　日本遺産「福井･勝山石がたり」の一体的な調査研究及び保存･整備と情報発信の支援について

構成文化財等の調査研究及び保存・整備に関する継続的な財源確保及び積極的な事業展開と日本遺産ブランドを活かしたＰＲを県主導により行うこと。

〔地域戦略部〕

交通事業者への経営支援について

新型コロナウイルス感染症が交通事業者の経営に及ぼす影響は大きく、感染防止対策実施による経費増加、利用客数の減少による減収などに加え、原油価格の高騰が追い打ちをかけ、経営状況の悪化がさらに加速しています。このような中においても、地域交通を担う交通事業者には、市民生活維持のため、安定した経営継続が求められています。

つきましては、令和５年度に向けた県予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

１　安定的な経営継続のための財政支援について

経済情勢の変動等による減収、運行経費の増加等に対して、必要な財政支援を講ずること。

２　新しい生活様式に対応した地域公共交通の実現について

ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、Ｍａａｓや交通系ＩＣの導入等に対して必要な財政支援を講ずるとともに、普及促進を図ること。